

○水生生物モニタリング調査結果一覧（宇多川C）

＜宇多川C 水質底質採取項目＞

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
調査地点	水質	底質	水質（Cs）	水質（Sr）	底質（Cs）	底質（Sr）
C－6	○	○	○	○	○	○

＜宇多川C 現場測定項目＞

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
調査地点	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透視度（cm）
C－6	37.7764°	140.8877°	R5.8.30	10:15	10:31	27.9	28.1	砂	10YR4/2	なし	0.34	>50

＜宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD （mg/L）	COD （mg/L）	DO （mg/L）	電気伝導率 （mS/m）	塩分	TOC （mg/L）	SS （mg/L）	濁度 （度）	Cs-134 （Bq/L）	Cs-137 （Bq/L）	Sr-90 （Bq/L）
調査地点	緯度	経度	日	時刻												
C－6	37.7764°	140.8877°	R5.8.30	10:15	7.9	1.2	3.6	9.0	13.4	0.07	1.3	3	2.8	N.D.（0.0015）	0.0045	0.0010

注）N.D.は、not detected（検出下限値未満）を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} （mV）	含水率 （％）	IL （％）	TOC （mg/g-dry）	土粒子の密度 （g/cm ³ ）	粒度組成								Cs-134 （Bq/kg-dry）	Cs-137 （Bq/kg-dry）	Sr-90 （Bq/kg-dry）
	緯度	経度	日	時刻							礫 （2～75mm） （％）	粗砂 （0.85～2mm） （％）	中砂 （0.25～0.85mm） （％）	細砂 （0.075～0.25mm） （％）	シルト （0.005～0.075mm） （％）	粘土 （0.005mm未満） （％）	中央粒径 （mm）	最大粒径 （mm）			
C－6	37.7764°	140.8877°	R5.8.30	10:31	7.8	489	16.8	1.0	0.6	2.680	43.2	33.9	15.0	2.0	2.0	3.9	1.7	9.5	0.76	40	0.18

注）N.D.は、not detected（検出下限値未満）を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜宇多川C 分析項目 水生生物＞

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 （kg-wet）	特記事項			放射性セシウム（Bq/kg-wet）			Sr-90 （Bq/kg-wet）
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
C-6	宇多川本流	37.7764°	140.8877°	R5.8.26	藻類・植物	－	－	－	－	河床付着物（藻類を含む）	－	0.011	－	－	－	46	N.D.（8.7）	46	－
					藻類・植物	接合藻	おしと ^ㇿ ㇿ	おしと ^ㇿ ㇿ	<i>Spirogyra</i> sp.	アオミドロ属	－	0.14	－	－	－	0.81	N.D.（0.43）	0.81	－
					節足動物	昆虫	と ^ㇼ け ^ㇼ	ヒゲナガ ^ㇼ カワ ^ㇼ トビケ ^ㇼ ラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	77	0.022	幼虫	－	－	7.7	N.D.（1.9）	7.7	－
					節足動物	昆虫	トンボ ^ㇼ	エゾ ^ㇼ トンボ ^ㇼ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	24	0.0070	幼虫（ヤゴ）	－	－	N.D.	N.D.（4.2）	N.D.（3.4）	－
					節足動物	昆虫	トンボ ^ㇼ	サナエ ^ㇼ トンボ ^ㇼ	<i>Melligomphus viridicostus</i>	オナガサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ ^ㇼ	サナエ ^ㇼ トンボ ^ㇼ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ ^ㇼ	サナエ ^ㇼ トンボ ^ㇼ	<i>Davidius</i> sp.	ダビドサナエ属									
					節足動物	昆虫	トンボ ^ㇼ	サナエ ^ㇼ トンボ ^ㇼ	<i>Sinogomphus flavolimbatus</i>	ヒメサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ ^ㇼ	サナエ ^ㇼ トンボ ^ㇼ	<i>Asiagomphus melaenops</i>	ヤマサナエ	25	0.015	幼虫	－	－	2.9	N.D.（2.1）	2.9	－
					節足動物	昆虫	トンボ ^ㇼ	トンボ ^ㇼ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>	シオカラトンボ									
					節足動物	昆虫	ヘビ ^ㇼ トンボ ^ㇼ	ヘビ ^ㇼ トンボ ^ㇼ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ									
					節足動物	軟甲	エビ ^ㇼ	テナガ ^ㇼ エビ ^ㇼ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	25	0.032	未成体/成体	－	－	2.1	N.D.（1.3）	2.1	－
					節足動物	軟甲	エビ ^ㇼ	ヌマエビ ^ㇼ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	218	0.063	未成体/成体	－	－	3.4	N.D.（0.70）	3.4	－
					節足動物	軟甲	エビ ^ㇼ	モクス ^ㇼ ガ ^ㇼ ニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	7	0.071	未成体	－	－	5.2	N.D.（0.75）	5.2	－
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ ^ㇼ	ウナギ ^ㇼ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	1	0.23	成魚	空胃	内臓除去	4.5	N.D.（1.0）	4.5	－
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	9	0.24	未成魚/成魚	不明消化物	内臓除去	3.8	N.D.（0.37）	3.8	－
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	145	0.45	未成魚	－	－	1.9	N.D.（0.31）	1.9	－
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	51	0.15	未成魚	－	－	2.0	N.D.（0.31）	2.0	－
					脊椎動物	硬骨魚	サ ^ㇼ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	256	2.4	未成魚	－	－	6.6	N.D.（0.86）	6.6	0.15
					脊椎動物	硬骨魚	スス ^ㇼ キ	ハセ ^ㇼ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>	ウキゴリ	4	0.032	未成魚	－	－	3.6	N.D.（1.5）	3.6	－
					脊椎動物	硬骨魚	スス ^ㇼ キ	ハセ ^ㇼ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	70	0.12	未成魚/成魚	－	－	3.5	N.D.（0.60）	3.5	－
					脊椎動物	硬骨魚	スス ^ㇼ キ	ハセ ^ㇼ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ									
					脊椎動物	硬骨魚	スス ^ㇼ キ	ハセ ^ㇼ	<i>Rhinogobius</i> sp.	ヨシノボリ属									
					粗粒状有機物	－	－	－	－	水底落葉等	－	0.22	－	－	－	8.3	N.D.（1.7）	8.3	－

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、 内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、 除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected（検出下限値未満）を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。